

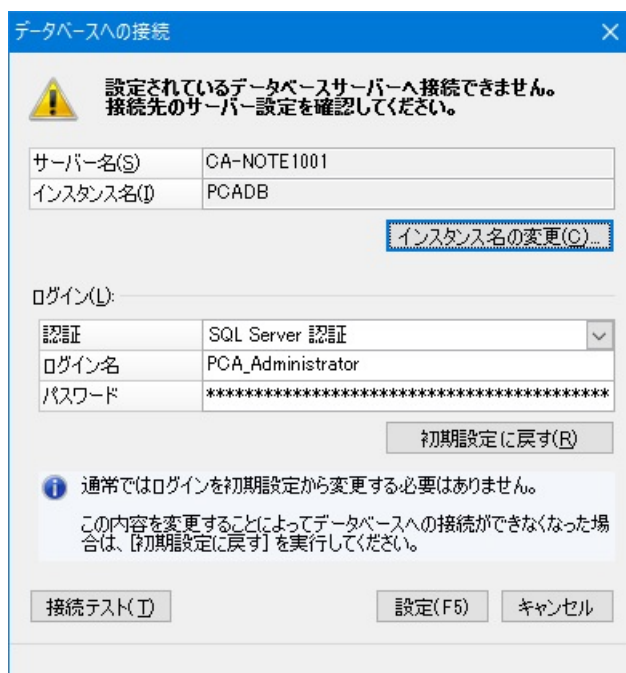
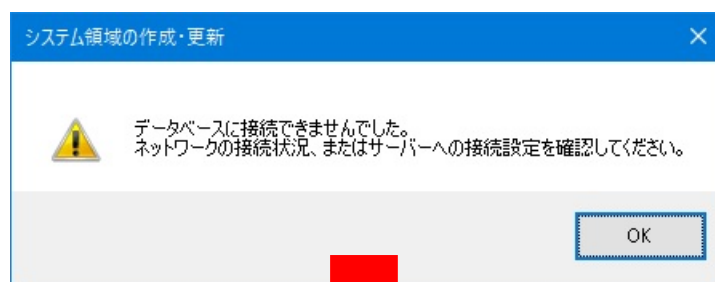
◆「データベースへの接続」画面について

「データベースへの接続」画面は、SQL Server に接続できない場合に表示されます。

SQL Server をインストールせずに『システム領域の作成・更新』を実行すると、「データベースへの接続」画面が表示され実行することができません。SQL Server をインストールし、[システム領域の作成・更新] を実行してください。

また、SQL Server をインストールしたのに「データベースへの接続」画面が表示される場合は、以下の【操作手順】を参考に確認します。

なお、以下の操作を行っても『PCA ソフト』が起動できない場合は、お手数ですがコンタクトセンターまでお問い合わせください。



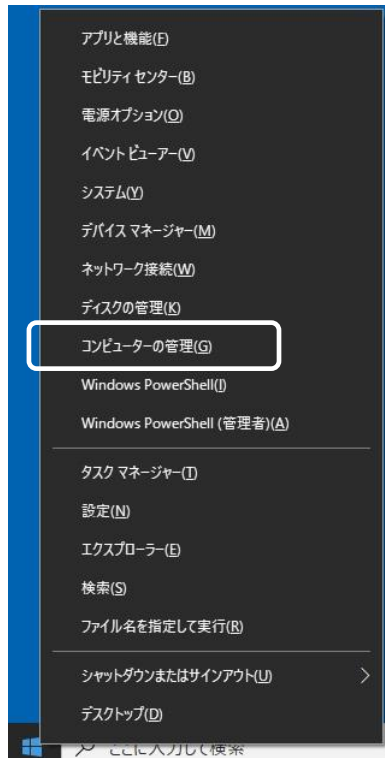
※EasyNetwork 版や SQL 版の場合は、サーバー機（または、ホスト機）で操作してください。

※SQL Server のインストール方法は、セットアップ説明書をご覧ください。

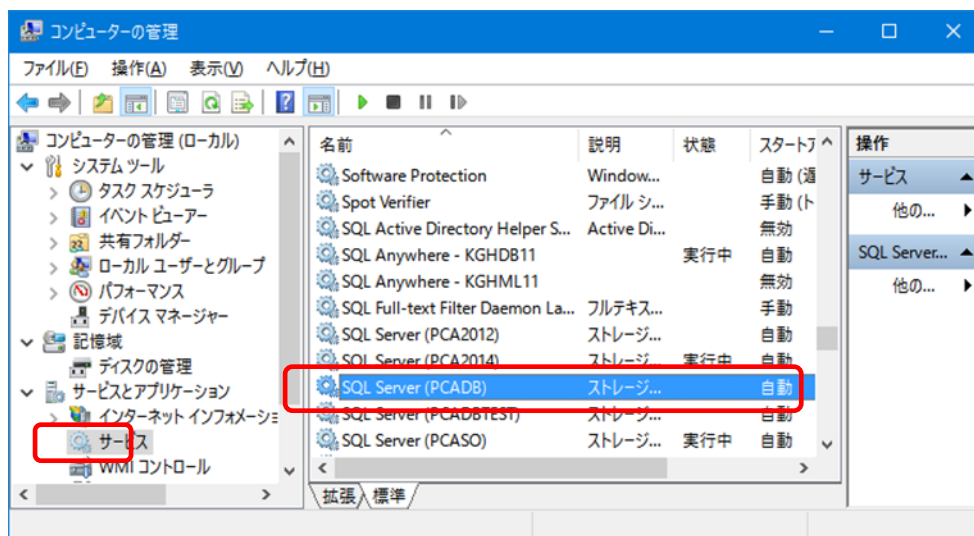
【操作手順】

- ① [スタート] ボタンを右クリックし、[コンピューターの管理] を選択します。

なお、すでに表示されている「データベースへの接続」画面は③以降の操作で利用しますので、閉じずに残します。



- ② [サービスとアプリケーション] – [サービス] を選択し、[名前] 欄にあるインスタンス名を確認します。画面例のインスタンス名は [PCADB] です。



※画面例のように [SQL Server (****)] が表示されない場合は、以下の操作は行わず、もう一度 SQL Server をインストールしてください。

- ③ 「データベースへの接続」画面に戻り、[サーバー名] [インスタンス名]を確認します。
 もう一度画面を表示するには、「スタート」－「PCA ソフト」－「システム領域の作成・更新」を実行します。
 [サーバー名] は SQL Server がインストールされているコンピューター名が自動で設定されます。

【操作手順】①で確認したインスタンス名と違う場合は、[インスタンス名の変更] ボタンをクリックし、正しいインスタンス名に変更してください。

[規定のインスタンスを使用する] のチェックは付けません。

- ④ [接続テスト] ボタンをクリックし、成功のメッセージが表示されることを確認します。

- ⑤ [設定] ボタンをクリックし、「データベースへの接続」画面を閉じた後、「システム領域の作成・更新」を完了まで進めてください。

【接続テストが成功しない場合】

正しいインスタンス名で接続テストが成功しない場合は、ログイン名を sa、パスワードに SQL Server のインストールで設定されたパスワードを直接入力します。認証は [SQL Server 認証] のままです。

sa とそのパスワードで接続テストが成功した場合は、[設定] ボタンをクリックし、[システム領域の作成・更新] を完了まで進めます。